

大学の魅力PRレポート

1. 研究室概要

大学名	明星大学		研究者	丸山 一貴
			職位	教授
研究領域	プログラム開発環境、ユーザインタフェース		窓口担当	企画ユニット 研究企画チーム 田沼
研究キーワード	プログラムデバッグ支援、Web 閲覧支援、サイバーセキュリティ、大学 ICT サービス			
住所	〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1			
電話	042-591-5094	E-mail	chizai@gad.meisei-u.ac.jp	
FAX	042-591-5644	URL	https://www.iag.meisei-u.ac.jp/meuhp/KgApp?kyoinId=ymdkgmgdgy	

2. 技術PR事項

『作業の自動化で生産性を高める』

人間が行っている日常的な作業の中には、コンピュータにより自動化できる余地があるものが多いものです。当研究室では、コンピュータが担える作業はコンピュータに任せ、人間がコンピュータに任せられない作業や創造的な活動に集中することで、生産性の向上に寄与する研究を行っています。

1. 概要

- ◇ **分野 1:** プログラムデバッグ支援
 - 直前に変数を書き換えた操作を特定するなど、典型的なデバッグ作業を自動化
 - デバッグの変数履歴保存機構を利用し、変数の変化をグラフ化、誤りの原因を容易に特定
- ◇ **分野 2:** Web 閲覧支援 (下図)
 - Web 検索エンジンの結果を自動的に取得し、内容を自動分類して適切な要素を視覚的に提示
- ◇ **分野 3:** 脆弱性情報と脅威情報の分析
 - 脆弱性の深刻度と exploit の登場時期の相関を分析



2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◇ 分野 1・2 及びその周辺分野において、自動化可能な作業の抽出や、その基盤技術開発
- ◇ 分野 3 において、各情報の収集や分析

3. 特記事項

- 代表論文:
丸山 一貴, 佐々木 伸彦, 高谷 宏幸, 末田 欣子, オンライン公開講座としてのサイバーセキュリティ堅牢化演習の運営, 情報処理学会論文誌デジタルプラクティス (TDP), Vol.3, No.3, pp.10-20, 2022.
https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=219013&item_no=1&page_id=13&block_id=8
(論文のリストは <http://www.sanpo-lab.jp/~kazutaka/research/index.html> を参照)
- 5 万ユーザ規模の大学 ICT サービスの企画・調達・運用に従事した経験あり。IT システムやサイバーセキュリティのコンサルティング可 (情報処理安全確保支援士 (登録番号 第 005584 号))。